



美郷町の観光名所浜原ダム湖より、三瓶山の主峰男三瓶山（標高1126M）を信喜石見より眺望、ダム湖が織り成す逆さ三瓶が水面に映え絶妙な景観である。

社会を明るくする運動



邑智地区保護司会会長
下垣 賢治

「社会を明るくする運動」この運動は、すべての国民が犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動で、毎年7月を強調月間として全国各地で様々な活動が展開されております。

犯罪や非行の発生は年々減少傾向にはありますが、依然少年の凶悪事件が後を絶ちません。あわせて昔に比べて高齢受刑者の割合が多くなってきました。社会全体が高齢化社会を迎え、ある意味では当然のことと思えますが、気になることは年齢が高くなるほど再犯に至るまでの期間が短くなる傾向にある（すぐ再犯に至る）ということです。仕事も身寄りもない高齢者の立ち直りがい

かに難しいかと言うことが伺われます。

出所後の速やかな支援の必要性が浮き彫りになっていきます。このことは保護司だけでは解決出来ないことであり、行政の力と地域住民のみなさんと一緒に頑張って取り組んでいかななくてはなりません。

私たち保護司は、安全安心なまちづくりを推進するため、微力ながら頑張つてまいりますので、地域の皆様方の一層のご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

第67回 “社会を明るくする運動”

今年も“社会を明るくする運動”強調月間が7月1日から全国一斉に展開されました。



邑南町公民館にて



川本町青少年育成町民会議（総理大臣メッセージ伝達式）

昨年は当邑智地区保護司会も、強調月間に合わせて、各分
区で広報車にて地区内を巡回啓
発活動や学校訪問による作文の
依頼、企業訪問、ポスター掲示
等々関連事業を展開しました。
また、町民会議に併せ総理大臣
メッセージ伝達式や作文発表
等実施しました。

「作文コンテスト」

川本町立川本中学校

一年 遠藤 はるか

題名「言葉遣い」から明るい
社会をつくる

美郷町立大和中学校

二年 浅原 しゅん

題名「支えあい

三年 細 魁斗

題名「人権と命

美郷町立邑智中学校

一年 吉迫 大成

題名「明るい美郷町のために



美郷町青少年育成町民会議に併せ作文発表

協力雇用主と保護司の 合同会議及び研修会

(10月18日)

第一回合同会議が、川本町役
場二階大会議室にて開催されま
した。

開会にあたり、邑智地区協力
雇用主会福井会長様のごあいさ
つがあり、続いて邑智地区保護
司下垣会長があいさついたしました。



協力雇用主会福井会
長様のごあいさつ

石田卓郎企画調整保護司（協
力雇用主会担当）より、邑智地
区協力雇用主会の現状報告があ
りました。

10月18日現在登録社数…28社
その後雇用主会会計収支を波
多野いち子企画調整保護司（会
計担当）が報告しました。



研修会風景

研修は松江保護観察所岡健太
郎保護観察官により行われ。D
VD（ハンド）の視聴と、研修
テーマ「雇用主会と保護司会の
連携について」と題して、分か
り易く説明して頂き最後に意見
交換など行い終了しました。

平成29年度定例施設参観 研修（7月24日）

今年度は隔年で実施する合同
施設参観（保護司会・更生保護
女性会・協力雇用主会・学校
等）研修の年に当たり、早朝よ
り観光バスに揺られて中国道か
ら山陽道を経由し岩国市に到着
しました。



岩国錦帯橋にて

「岩国刑務所」の施設参観は、午後1時30分～3時の指定があり、午前中は各団体間の交流と親睦を深めるため、全員が錦川に架かる錦帯橋周辺を地元ガイドさんの案内で見学して回りました。

後で分かり驚いたことは「岩国刑務所」は、錦帯橋から数分の街中に位置し、非常に環境の良い所であったことです。

刑務所内に案内され刑務所の沿革と、現状の説明を受けました。平成元年10月「岩国刑務所」と改称して女性受刑者収容開始、平成14年までは、塀を隔てて男女が収容されていたようです。

近年は女性の犯罪（主に窃盗犯）が急増し、しかも高齢者の犯罪が大半を占めているとのこと、そして驚くことに、約75%の方が何らかの精神的に疾患を抱えた（主に盗犯）受刑者との説明でした。この状況から女性受刑者を収容しきれなくなり平成14年5月から男性受刑者は、他の刑務所へ移し、現在は女性受刑者のみの「収容定員三百五十七名」に対し「三百五十五

名」が収容されているようです。

現状説明の後、丁度入浴中のことで受刑者の部屋等は見ることができませんでしたが、受刑者の作業（縫製、部品加工）を見ることが出来ました。確かに高齢の受刑者が多く見受けられました。



岩国刑務所正門にて

保護司だけでなく更女・雇用主会などから37名の参加を頂き有意義な施設参観が出来ましたこと偏に各団体のご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

今後共、各団体のお力添えを頂きながら、微力ではあります

が日々研鑽を重ね保護司活動に取り組んで参る所存でございます。

平成29年度保護司会 総会開催（5月19日）

平成29年度邑智地区保護司会総会が美郷町「みさと館」において、開催されました。



松江保護観察所岡健太郎保護観察官による第一期定期研修会

午前中は、第一回研修会。研修テーマ「生活環境調整」と題して、松江保護観察所岡健太郎保護観察官により研修が行われました。

午後から総会に入り、主催者である邑智地区保護司会長寺本堯憲、松江保護観察所長山本隆

宏様のあいさつで始まり、続いて来賓のごあいさつを美郷町長景山良材様、川本警察署長坂根英明様より頂戴しました。



景山町長のご挨拶

つづいて、総会議事（議長）本人出席・委任状出席者が規定に達した旨報告があり総会に入りました。

- 一・平成28年度事業報告並びに決算承認について（監査報告）
 - 二・平成29年度事業計画並びに予算（案）
 - 三・任期満了に伴う役員改選及び部会構成について
 - 四・その他
- （備考）

- 新会長 下垣 賢治
- 新副会長 河野 義則
- 新副会長 山根 満江

学校と保護司との連携強化のための推進事業

今年度は「学校との連携事業」の指定を受け、郡内の中学校を対象に事業を推進することに計画いたしました。

今回は平成29年9月7日邑南町立瑞穂中学校へ出前授業を実施しました

○授業概要

(1) 保護司会河野副会長の説明



河野副会長が授業概要を説明

(2) 保護司会下垣会長からのお話があるか
ア 保護司は、犯罪や非行をした人の立ち直りを、地域で支える民間ボランティアであり、全国約五万人の保護司が活躍している。



下垣会長から保護司の活動について説明

どうしてこうした活動が必要なのか、それは地域社会に受け入れられることが、再び罪を犯さず立ち直りへと歩み続ける大きな支えとなるからであると力説されました。

(3) 更生保護女性会野田会長からのお話

- ① 保護司会の活動のお手伝い。
- ② 地域の課題を見つけて、それについて対応していく。
- ③ 心配事があっても、誠心誠意頑張れば必ずと道は開けていく。
- ④ ペンギンキャラクターの説明、町で会ったら、ペンギンのおばちゃんと呼んでくださいななどと優しく話されました。
- ⑤ DVD（ハンド）の視聴



更生保護女性会野田律子会長

(4) Q & A
Q・・・罪を犯した人は怖いのではないか。

A・・・怖いという気持ちはない。不安になっていている人を、何とかして助けてあげたい一心である。

(5) 山田邑南分区長の終わりの挨拶
ア・「先生へ」

保護司は、学校との連携として、児童生徒を対象に非行や薬物等をテーマとした非行防止教室の開催や、保護司が学校やPTAと共同して、地域パトロールや、声かけ運動を実施することなど、子ども

の健全育成のために様々な取り組みを協力して行っています。イ・「子どもたちへ」

私たちも初めての事業であり難しい授業となったかと思いますが、生徒さんは終始真剣に聞いていただき活発な意見及び、感想文や鋭い質問など頂き、充実した一時間になりました。

ご協力いただいた瑞穂中学校の先生・一年生の皆さん・町教育委員会に感謝申し上げます。

授業に参加された方
瑞穂中学校校長他 3名
邑南町教育委員会 1名
一年生 27名
保護司会長他 7名



瑞穂中学校一年生の皆さんと記念撮影

平成29年度更生保護 女性会の事業

【総会】

平成29年度更生保護女性会総会に併せて、午前10時から昼まで、更生保護女性会の交流の一端として、保護司全員が講演会に出席しました。



更生保護女性会野田会長のあいさつ

野田律子会長の挨拶で始まり、来賓のごあいさつ及び来賓紹介があり、つづいて、講師わかたけ学園 岩谷宏二様により、「児童相談・社会的養護の現場から」と題して講演を拝聴しました。

【活動】

日頃の取り組みを地域の皆様にも知ってもらうため、平成29年

11月14日（火）に邑南町「元気館」で開催された『邑南町総合福祉大会』に邑智地区保護司会の後援を得て参加しました。

当日はちらし配布、募金活動、フリーマーケットを開催し多くの方にPRし、募金等協力していただきました。なお、募金の一部は邑南町社会福祉協議会へ寄付しました。



更生保護女性会と全員での記念写真風景

その他の活動

- ① 小中学校へ愛の図書を寄贈した
- ② 更生保護施設「しらふじ」へ物資の寄贈をした
- ③ 子ども会との連携活動



更生保護女性会の皆さん

更生保護女性会にフリーマーケットブース



サポートセンター 階段修繕

保護司会員の出入り口の階段付近をリニューアルしました。経費節減の為、作業は企画調整保護司により行いました。

サポートセンター内の階段のPタイルを三か月かけて張替えを完了しました。

階段の壁の塗装劣化があり二か月をかけて塗料の塗り替えを完了しました。

皆で協力してやり遂げた時の

満足感と同時に、何ものにも代えがたい奉仕の精神を実感しこれが真のボランティア精神であることを改めて気づかされました。仕上がりを見て全員で取り組んでよかったと顔を合わせ喜び合いました。



Pタイルの加工作業風景

Pタイルを貼り替え
綺麗になった階段



企画調整保護司交代

新企画調整保護司は次の通りです。

事務局長三上洋司、事務局員波多野いち子、ほか、南山智恵子、石田卓郎、吉迫克彦、須々井武の6名が決定しました。

下垣賢治氏は邑智地区保護司会長、河野義則氏は邑智地区保護司副会長に夫々就任されました。



引き続き引継ぎの面々茶話会をする

島根県更生保護事業関係者顕彰式受賞者

平成29年11月15日（敬称略）

法務大臣表彰（9月28日）

下垣賢治、野田律子
中国地方更生保護委員会委員長表彰

吉迫 克彦

中国地方保護司連盟会長表彰
石田 卓郎、波多野いち子
松江保護観察所長表彰
尾原 裕子

中国地方更生保護委員会委員長感謝状
「更生保護女性会員」
波多野いち子

中国地方更生保護女性連盟会長表彰
「更生保護女性会員」
荒田 タダ子

松江保護観察所所長感謝状
「更生保護女性会員」
室 孝子、上田 操

日高 美代子

島根保護観察協会特別会員として

平成建設 有限会社
共栄自動車 有限会社



法務大臣賞を邑智地区で2名の方が受賞されました

最後に二百八十七名の受賞者を代表して、当地区保護司会

下垣賢治会長が謝辞を述べられました。

受賞された皆様誠におめでとうございます。

保護司の異動（平成29年5月31日～平成30年5月31日）

平成29年5月31日付で退任されました。（敬称略）

（美郷分区）

半矢 惠彬

（邑南分区）

丸田 金時

服部 幹夫

平成29年11月30日付で退任されました。（敬称略）

（邑南分区）

野田 律子

永年に亘る保護司活動誠にありがとうございました。

平成29年6月1日付で就任されました。（敬称略）

（美郷分区）

和田 隆行

（邑南分区）

朝枝 三暁

服部 卓夫

平成29年12月1日付で就任されました。（敬称略）

（邑南分区）

大和 磨美

今後のご活躍をお祈りいたします。

今後の主な行事予定
第68回“社会を明るくする運動”関連事業の推進4～8月

〔定例研修会〕

- 第1期 5月16日（水）
- 第2期 8月22日（水）
- 第3期 11月7日（水）
- 第4期 2月13日（水）

- ・雇用主会・保護司会合同会議 10月17日（水）
- ・施設参観 7月予定

編集後記

今年も、第68回“社会を明るくする運動”強調月間が始まりました。毎年のことながら、地域と一緒にどうに安全で安心な住みよい環境づくりをするかが最大のテーマであると感じております。

昨年からスタートした、学校と保護司の連携推進事業に加え、更生保護女性会との連携を密にして、犯罪のない明るい社会を醸成し、青少年の育成に繋がればと願っております。

広報担当（吉迫）